



(2021. 7. 30)発行

学校法人 帯広葵学園

## 夏本番、小さなこえで大歓声

所長 柴田 裕

コロナ禍ではありますが、今年もやっぱり暑い夏がやってきました。子どもたちは、水遊びの機会も増え、夏を満喫しています。南中音更は、3日に駒場認定こども園の運動会に初めて参加しました。総練習を含め2回の全体練習の他、遊戯を動画でマスターし、本番は少し緊張気味でしたが、保育所での猛練習により完璧な演技に繋がりました。6日は、更別農村公園等へ親子でバス遠足に出かけました。出発時に小雨が降っていたものの、現地は曇り空、雨に当たることもなく楽しむことができました。9日は、七夕祭りが行われ、保護者の協力によりヨーヨー、スーパーボール釣りなどの縁日やスイカ割などを楽しみました。西中音更では、7日に七夕祭りがあり、子ども達によるハンドベル演奏や全員で輪になり踊ったほか、保護者の協力のもとワニたたきや射的などの縁日も開かれました。14日は、西中音更小学校の運動会に参加し、徒競走のほか西中 2021 オリンピックをテーマに一足早く手作りの聖火台に年長児2名が点火し、子ども達がアスリートとなり輪くぐり、水泳などの競技に挑戦し、金メダルを授与され、最後は全員でYMCAのテーマ曲に合わせて遊戯を行いました。東士狩は、9日にお楽しみ会を年長、年中の子ども達で行いました。午前中は緑ヶ丘児童遊園に、昼からはお好み焼きにチャレンジ、夕方の宝さがしではマリオの世界を見立てたコースで難関が待ち伏せ、やっとの思いでお宝の花火を獲得し、最後はその花火で楽しみました。30日は、今年度初めて3所合同で、佐幌川親水公園に出かけてきました。曇り空で、少し蒸し暑い中、最初は遊具で遊び、お目当てのプールの滑り台では、少し不安げな子も滑り終えた後は笑顔、もう一回と駆け上がって行きました。最後は、全員で大きな輪を作り、お弁当を食べました。

## 今月の南中音更



## 今月の西中音更



## 今月の東士狩



## 佐幌川親水公園(3所合同)

